

【企画展】

取り戻そう！

泳げる荒川

～良好な水質とゴミのない水辺を取り戻すためにできること～



【開催期間】令和5年
1月31日
火
—
令和5年
3月19日
日

写真提供：三井元子氏



荒川知水資料館

【開館時間】平日9：30～17：00、土日祝10：00～17：00(11月～2月は16：30閉館)

【休館日】月曜日(祝日除く)、月曜日が祝日の場合翌平日、年末年始

入館無料

荒川下流部は昭和初期まで泳げるほどのきれいな川でした。しかし、工場や家庭からの排水によって水質が悪化し、子どもたちが荒川で泳ぐ姿は見られなくなりました。

本企画展は、荒川の水辺をより良い場所にするため、「泳げる荒川」を取り戻す観点から、荒川の水環境の現状を解説するとともに、課題の解決に向けた取組について紹介します。

1 健全な水循環を知ろう！

荒川の水環境について考える際、まずは健全な水循環の姿を知ることが重要です。地球上の水の循環と私たちの生活との関わりについて解説します。

2 公共のプールだった荒川

昭和初期の荒川には、多数の水練場がありました。当時の写真とともに、泳げるほど水がきれいだった荒川の様子を紹介します。

3 荒川の水はきれい？

長年にわたる水質調査の結果をもとに、荒川の水質の変化や水質から見た今後の課題について紹介します。泳げる荒川を取り戻すためのヒントがわかります。

4 どうする？河川・海洋ゴミ

世界的な問題となっている河川・海洋ゴミ。私たちの生活から排出されたゴミ（特にプラスチックゴミ）が環境に及ぼす影響について解説します。

5 みんなで目指そう！泳げる荒川

「泳げる荒川」を取り戻すため、他地域の参考事例や一人ひとりができる取組などについて紹介します。水環境には、市民のみなさんの協力が必要です。



荒川（天然プール）で泳ぐ子どもたち
（写真：足立区立郷土資料館）



河岸に漂着した大量のゴミ

わくわく体験

川の水を調べてみよう

簡易な水質調査キットなどを使って、荒川の水質調査を体験。参加者には荒川知水資料館オリジナル「荒川の生きものカード」をプレゼント。

日時：2023年3月19日（日）
1回目 午前11:00～12:00
2回目 午後14:00～15:00

集合場所：荒川知水資料館1F受付前

対象：小学生以上

参加費：無料

定員：各回15名（申込不要、先着順）



荒川のいきものカード



水質調査キットを使った水質測定



アクセス

南北線「赤羽岩淵駅」または「志茂駅」徒歩約15分
JR「赤羽駅」徒歩約20分（タクシーで約10分）
都営バス「岩淵町」または「志茂2丁目」徒歩約15分
専用駐車場はありません。土日は東京都北区荒川岩淵関緑地駐車場（有料）がご利用いただけます。平日は周辺のコインパーキングをご利用ください。

荒川知水資料館 入館無料

[開館時間] 平日 9:30～17:00（11月～2月は16:30閉館）

土日祝10:00～17:00（11月～2月は16:30閉館）

※入館は閉館時間の30分前まで

[休館日] 月曜日（祝日除く）、月曜日が祝日の場合翌平日、年末年始

〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1 TEL. 03-3902-2271

<https://www.ara-amoa.com/>



amoa
ホームページ